二月一四日 日曜 印刷 （大正十四年四月十五日第三種郵便物認可）（毎週金曜日）昭和十五年五月十七日 京都帝國大學新聞 第三百十六号 （一）

京都帝國大學新聞

定價 一部 拾錢 一ヶ月 壱圓 郵税共

廣告料 一段 一回 壱圓 郵税共

一段とは本紙一頁の横幅を指す

廣告ページ指定 一段 一回 壱圓

廣告ページ指定 一段 一回 壱圓

入用印紙郵税不要

一部 一ヶ月 壱圓

郵税共

郵税共

郵税共

新黨への立場

新明正道

絲狀分子

櫻田一郎

科學隨筆

現實と哲學の聯關性

堀籠喜望

生産力擴充と利潤

岡部利良

服部靜矢氏「生命と物質」

貝枝魚衛

短歌會詠草

新刊紹介

執筆者紹介

豫約募集

廣瀬豐編輯

刊行の辭　岩波茂雄

素行山鹿高祐生は神儒老佛は固より和漢の兵學・歴史・文學の蘊奥を究む。先生風に兵學の陳腐を厭じ自ら一派を創始して其文其武の一致を說き、士道の綱領、我國神兵聖武の大道を高唱す。先儒の曲學を痛斥して、自ら直に聖賢に參入し、汎浸せる道統を繼紹せんとして古學の大旨を揭げ、時流に拔きんでて學の實用を大呼し、古今獨歩の論議に、一家の名を縱にす。聖教要錄の一篇遠く幕府の忌諱に觸れて赤穗流謫の厄に遭うも、殉道の精神烈乎として滅せず、浮々子弟を教ふるに、國體の尊嚴・倫の天義・武士道の練磨・政治・經濟・教育の大本を以てす。宜なる哉、その門流宗穗の義士あり、吉田松陰先生の如き國士の典型あり、また乃木將軍の如き軍神の出でたるや。生きては一世を覺醒せしめて日本學の創始者となり、死しては遠く後代を動かして日本精神の權化と仰がる。蓋し曠絶世の哲人偉傑と謂ふべし。曩に松陰先生の全集刊行を了し、今また茲に素行先生の偉業宣揚のためその全集刊行に對する年來の宿志を實現し、斯道の大家廣瀬豐先生の良心的編纂の下に、未刊の遺著を得て、先ず現代人の最も要望する思想篇全十五卷を公にするに至る。吾人は座右治維新の御誓文を掲げ日夕之を拜誦し、皇國の興隆のために道で海外文化の普及にも努力し來りしが、今茲に祖國の生める偉人の高邁なる業績を宣揚するを得て、特に衷心喜びに堪へざるものがある。偶然國運の忠君愛國の志想は皇基を振起する所以にあらざるのみならず却て文化の向上と國運の進展を妨げるものである。我が素行先生の大思想こそ現時流行する日本精神に千古不動の規準を與へるであらう。敢て斯國の士の支持を期待す。

豫約募集期間　第一期　第一卷より第三卷まで　第二期　第四卷より第十五卷まで

内容見本進呈　東京・神田一ツ橋　岩波書店

内容—第一卷修身受用抄　敬民忠告誌解　自得奥儀　式目　家訓　海道日記　治教要錄　武教小學　武教本論　第二・三卷修教要錄　第四—十卷山鹿語類　第十一卷聖教要錄　第十二卷山鹿隨筆　第十三卷中朝事實　山鹿隨筆　第十四卷孫子諺義　原源　四書句讀集大全大學　隨筆　配所殘筆　武統要略　武教要錄　四書句讀集大全中庸　第十五卷家訓年譜　詩文書簡　書簡目錄　武家式　臣禮　武士道　武教要錄　武統要略　武教小學　武教本論　第二・三卷修教要錄　第四—十卷山鹿語類　第十一卷聖教要錄　第十二卷山鹿隨筆　第十三卷中朝事實　第十四卷孫子諺義　原源　四書句讀集大全大學　隨筆　配所殘筆　武統要略　武教要錄　武士道

制限令下の大陸へ
よりすぐつた挺身隊
實證的認識を深むべく

農學部

工學部

醫學部

勤勞報國隊

麗しい自然と健康！
白濱のサンマーハウスへ

苦節十年
本學輝く優勝

學内講演大會
九月下旬にひらく

比叡山に小鳥を聞く

就職は嫁入と同じ
詮衡に先き立ち かずゝくの注意

山伏と同行
大原へ"摩訶"

卓球大會琴行

本學惜くも第一位に
京都學生水上競技

比良へ遠足

「大バルザックの輪廓」
大学教授馬場部の講

家族水泳會
プールを利用

東亞研究會

傷病軍人
慰問演奏旅行

圖書閲覧室の休暇中開室日割

提唱
緩衝設備について

惡童記
齋藤瀏著
刊行最新 四六判・一八〇頁 定價一・六〇(送料九)

富安風生著 句集 松籟
最新刊 風生氏の新句集として第三回の句集である。氏の句は、俳句に於いてもっとも自然の時を表現するものであるが、氏は「自然」を詠ずるのに、「自然」を詠ずるのではなく、自然の美を詠ずるのである。氏の句は

學藝

ナチスドイツの侵入とフランス文化

太宰施門

フランスは世界の首都だ、「世界」とか「宇宙」とかの意味をもつ。

歴史的に見ても、フランスは、ヨーロッパ文化の発祥地であり、また、ヨーロッパ文化の中心であり、また、ヨーロッパ文化の最高の表現であり、また、ヨーロッパ文化の最高の発展であり、また、ヨーロッパ文化の最高の完成であり、また、ヨーロッパ文化の最高の未来であり、また、ヨーロッパ文化の最高の過去であり、また、ヨーロッパ文化の最高の現在であり、また、ヨーロッパ文化の最高の理想であり、また、ヨーロッパ文化の最高の現実であり、また、ヨーロッパ文化の最高の夢であり、また、ヨーロッパ文化の最高の幻であり、また、ヨーロッパ文化の最高の真であり、また、ヨーロッパ文化の最高の偽であり、また、ヨーロッパ文化の最高の善であり、また、ヨーロッパ文化の最高の悪であり、また、ヨーロッパ文化の最高の美であり、また、ヨーロッパ文化の最高の醜であり、また、ヨーロッパ文化の最高の聖であり、また、ヨーロッパ文化の最高の俗であり、また、ヨーロッパ文化の最高の神であり、また、ヨーロッパ文化の最高の人であり、また、ヨーロッパ文化の最高の獣であり、また、ヨーロッパ文化の最高の天であり、また、ヨーロッパ文化の最高の地であり、また、ヨーロッパ文化の最高の……

「…」とか「…」とかの意味をもつ。

歴史的に見ても、フランスは、ヨーロッパ文化の発祥地であり、ヨーロッパ文化の中心であり、ヨーロッパ文化の最高の表現であり、ヨーロッパ文化の最高の発展であり、ヨーロッパ文化の最高の完成であり、ヨーロッパ文化の最高の未来であり、ヨーロッパ文化の最高の過去であり、ヨーロッパ文化の最高の現在であり、ヨーロッパ文化の最高の理想であり、ヨーロッパ文化の最高の現実であり、ヨーロッパ文化の最高の夢であり、ヨーロッパ文化の最高の幻であり、ヨーロッパ文化の最高の真であり、ヨーロッパ文化の最高の偽であり、ヨーロッパ文化の最高の善であり、ヨーロッパ文化の最高の悪であり、ヨーロッパ文化の最高の美であり、ヨーロッパ文化の最高の醜であり、ヨーロッパ文化の最高の聖であり、ヨーロッパ文化の最高の俗であり、ヨーロッパ文化の最高の神であり、ヨーロッパ文化の最高の人であり、ヨーロッパ文化の最高の獣であり、ヨーロッパ文化の最高の天であり、ヨーロッパ文化の最高の地であり、ヨーロッパ文化の最高の……

文學の健康へ

―不気味な美の開花「私」に代つて―

―新しい進しる世界觀を……

芳賀檀

「ビヨートル大帝」を讀む

昇隆

今日の文學の貧困

―編輯者の立場から―

大森直道

原稿を募る

現地報告・鎮夏隨筆等

夏期休暇の收穫を…

集トンコ人新

或る日の見學者

武田昌夫

シナリオ・コント

水泳はびわこへ

	太閤通給	江利通給
比良山	×	1圓11錢
青柳ヶ濱	99	1.11
宇治巴池	電車、市内巡回バス運賃 85錢	

七月六日より八月七日まで

近江舞子　1圓09錢　1圓42錢

堅田	.74	.93
青柳	.99	1.11
柳崎	.44	×

◇何れも電車・お料理賃含む

靈坊聖地宿泊所

牟尼山　法厳寺　北嶺　神楽山寺

鷲峯山　金胎寺　京都嶺山　三鈷寺

私田　獅子窟寺　一泊二食付〆一人一圓

お問合せと各種乗車券前賣

京阪電車案内所　電本(2)2478番　四條通寺町西

山とキャンプ

比良山の家・水道二階建

水の便よく、眺望絶佳

ベット一人一泊　五十錢

和室三人用　一泊　二圓

登山割引券　京都より　一圓十一錢

!!容陣のこなユシツレフに常！！題話の街劇映の夏初

支那の夜　前後篇　大會

金語樓の憶無情　だんだら繪巻

幡隨院長兵衛　女の街

キネマ倶楽部

エーケンのざんぎり・エーケンのちゃっきり・大金太　大會

京都で最も確實なセコハン店

ゲラモ・レコード店

新薬・調剤・醫科用品

東山藥局

熊野神社停留所前

電話上3140番

石田眼科

院醫科齒山小

光正山小

白井直眼鏡店

誌雜法公

疲労恢復に

強力ビタミンB劑

オリザニン

SANKYO 三共

ビタミンBは乳酸の生成を抑制すると共に過剰の乳酸を分解して疲労の防止恢復に顯著な奏效を見ることは實驗醫家の實證するところである

オリザニンはビタミンB劑の學界に於ける標準品としてその最高力價を保持する點に於てビタミンBを必要とする總ゆる場合に推奨せらる

東京・三共株式會社・銀町

★戰爭スペクタクル映畫巨篇★

二國旗の下に

大帝の密使

上田寫眞器店

寫眞の事なら何でもいつでも是非御利用下さい

長谷日進堂

渡邊昇雲堂

食料品店

エービーシー

夏知らぬ四明の夜嵐

嵐峡の新緑

◇嵐山◇